

ユーモアスピーチ船橋

2024 (R6) 年 9 月 12 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

212 回船橋ユーモアスピーチ

2024 年 9 月 12 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「穴場」、「おにぎり」
「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ

植野 晏生さん：「大阪の歩き方」

関岡 直樹さん：「昔の歩き方に学ぶ

疲れない歩き方」

8 月 8 日の参加者：岩瀬、山田、原田、佐々木、辻内、
小畑、後藤、中久木、飯野、佐藤、工藤、小林、町田、
植野、長嶋 15 名

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

見学科 1 回無料

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 15:15~17:30

会場 船橋中央公民館 第9集會室
5 階

前回のロングスピーチ (8 月 8 日)

「この夏の物語り」

辻内 京子さま

その1

相続の準備のため、市役所に戸籍謄本を取りに行った時の話。一遍で完璧な謄本が取れる様、お気を付け下さい。

その2

熱中症になりました、それも室内で、熱中症は何か治りました。その後冷房の部屋に居すぎて、声の出ない風邪になりました。検査キットを買ったり、病院には来るなという電話診療で四苦八苦。一人暮らしだったらどうなるのかと、要らぬ心配をしたところです。



前回のロングスピーチ (8 月 8 日)

「人の口の働き【機能】 いろいろ」

中久木 一乗さま

・口を構成するモノ・・・口蓋・唇・舌・頬・舌下・
咽頭・歯など

「食べる」： に関して 唇・舌・歯で確認、
啜る、 歯で捕らえる、舐める、 齧る、 砕く、
割る、潰す、 混ぜる、 移動する、 飲む・吸う、
味わう、 匂い・堅さ楽しむ

「食べる」以外に：構音、発声、顔貌 (威厳・表現)、
コミュニケーション

嘔みつく、 吹く、 吐く、 吸う、 舐める切手・棘・愛情表現、 持つ、



社会における口（くち）

1. 少量の食べ物を表すクチ：「ほんの一口」
2. 辛いお酒を表す クチ：「辛口の酒」
3. 甘いお酒を表す クチ：「甘口の酒」。
4. お喋りで秘密を守れないコト；「口が軽い」
5. 寡黙で口数が少ないコト：「口が重い・無口」
6. 秘密をしゃべるコト：「口を割る」
7. 「ア一言えば コー言うコト」 「口が減らない」
8. 話す事が上手で 説得力あるコト 「口が上手い」
9. ・探したり、頼んだりするクチ：「嫁入り口」「就職口」

漢字の中の口数 中:3、乗:田:9、亀:田+田=18、

1 亀=9=久&救、2 亀=18=目安呼吸数、4 亀=36=目安体温、

8 亀=72=目安脈拍数、16 亀=144=目安最高血圧

四亀並べ (パズル) …パズルのサンプル配布。各自で「1 から 7・亀」の四字ならべに挑戦。

3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「パリ・オリンピック」「免疫力」

工藤 文夫：「ご無沙汰しました」

昨年暮れの検診で、前立腺の数字が若干高いため、再検査を受けるため申し込むも、予約が混んでおり、2月の中旬にやっと受診。ところが、「前立腺が6倍に肥大」しており、即入院の診断も、患者が多く3月下旬ができました。手術&リハビリで3週入院で4月初めにヨレヨレで退院しました。術後の経過も順調とは言えず、6月中旬の検診でようやくアルコールがOKとなり、通常通りに戻るのに半年もかかりました。その間、恩師や同級生も数人亡くなり、私もいよいよかなと、覚悟が固まりつつある今日この頃です。

山田 正國：【怪談；誰も居なかった、何もなかった】

一人の男ありたり、公民館のサークル活動仲間に一人の初老のご婦人がおられた。誰からも好かれ、人の嫌がる仕事もテキパキとこなし、男は少なからず好意を寄せていた。ある日（うちに遊びに来てもいいわよ）【、いいですか】（その代わり、だれもいないわよ）それから1か月後ぐらい後、男は聞いた住所を頼りに御婦人の家を訪ねた。ピンポン、返事がない再度ボタンを押したが誰も居ない。しまっているカーテンの隙間から中を覗いたが、家具もなく生活感はなかった。

（誰かと思ったら、あなたさんだったのね、誰も居ないって申し上げたでしょう）

【あ！ あのご婦人のこえだ、】

男は振り向いたが、声の主はどこにも見当たらない。ちょうどその時隣の奥さんが買い物帰りか、自転車を降り、

（お隣に来られたのですか、10年位前にご主人がなくなられ、奥様も3月ぐらい前になくなられ、今は家の中空っぽですよ、男は有難うございますとやっと云いその場を離れた。 原田益次さん原作、山田正國脚色一口怪談

中久木 一乗：「オリンピック と 喫煙」

タバコ使用の効果の 1 つに、精神的に不安がなくなり 強くなる錯覚があります。戦場のタバコや、バターボックスの噛みタバコ同様に、運動系でも、重量挙げや体操などの個人競技でも喫煙すると失敗の不安がなくなるようです。

IOC は、オリンピックを「スポーツの祭典」、「健康の祭典」と位置付け、1998 年から会場内を禁煙・タバコ販売禁止としました。同時に参加する選手と観衆の受動喫煙防止のため、開催都市の公共的な場所の受動喫煙防止を求め、東京でも不完全ながら実現しました。

日本では、今回、喫煙禁止の 20 歳以下の喫煙する人が代表に選ばれて、結局辞退したことが話題になりました。賛否両論、いろんな意見が飛び交いましたが、法に触れる 20 歳以下の喫煙者が、国の費用で、薬物使用に厳しいオリンピックに参加するのは無理があったようです。

町田 雅和：「パリ・オリンピック」

パリオリンピックで驚いたのが、2 つあります、1 つ目は入場行進の代わりに、選手は船でセーヌ川を下ったこと。2 つ目はトライアスロンの水泳の会場がセーヌ川だったこと。フランス人は考えることが違うなーと感じました。でも 100 年前のパリ大会でも、セーヌ川で水泳競技が行われていたそうで、ボートを乗り越える水中の障害物競走もあったとか。今回のトライアスロンの選手は競技終了後、ヤクルトを飲んだそうだが、もっと水質の悪かった 100 年前の選手は、何を飲んだんだろう？

長嶋 秀治「パリ・オリンピック」

パリ・オリンピックで私の心に特に印象に残った場面を 3 つ紹介します。一つ目は体操男子の団体優勝。特に若い岡選手は団体の他に個人総合、種目別の鉄棒でも金と 3 つの金メダル。ひざの大けがを乗り越えての快挙に大あっぱれ。男子バレーでイタリア相手に 2 セット先取し 3 セット目も優位に進めながら逆転されてしまったこと。残念な結果だったがイタリアの底力を見せつけられた。スケートボードで日本選手の活躍は目覚ましかったが、特に難しい技が成功した時など国に関係なく、その個人に対して称え合っている姿はほほえましく好感が持てた。

佐々木 由美子「パリ・オリンピック」

柔道金メダリストの角田夏美さんは八千代市出身。東京オリンピックは阿部詩に負けて逃している。階級を 48kg に落とし初オリンピック。小学二年から始め波乱万丈・紆余曲折を経て 31 歳で金・・・諦めない一念 気持ちの強さに驚くばかり!! 単純な私もパリオリで刺激を受けて “○○○を頑張る” と、熱くなるがその気持ちは徐々に薄れ「まっいいか」と、なる。あの熱い思いは何だったのかと諦めの速さに驚くばかり!!

予告：10 月 「船橋ユーモアスピーチの会」

10 月 10 日 (木) 15 時 15 分～ 船橋中央公民館 4 階 第 2 集会室

ロングスピーチ

工藤 文夫さん：「VIP への贈り物」

稲葉 勝弘さん：「アメリカ大統領選挙」

スピーチテーマ 「収穫」、「数値」、

「自由題」、「失敗談」